

南京大学 短期中国語研修プログラム

(名古屋大学・三重大学・愛知教育大学・岐阜大学 4大学連携事業)

はじめに

名古屋大学では、国際的視野を持ち、精神的・社会的に自立し、なおかつ複眼的視点を持った人材の育成を目指しております。そのために学生教育の国際化を図りつつ、生きた語学教育を強化していく方針です。本学の中国交流センター（旧上海事務所）では名大生に「生きた語学教育」を提供するため、協定校である南京大学に協力を依頼し、今回の研修プログラムを企画いたしました。

コースの特色

使える表現の学習を中心とします。

会話トレーニングに重点をおいており、実践的な中国語を身につけることができます。現在の中国語レベルに関わらず、誰でも参加いただけます。参加者の中国語レベルによって、初級、中級、上級のクラスに編入できます。

しっかりとした学習指導が行われます。

授業は全て中国語で行われます。

世界からのほかの国の留学生と交流できます。

今、南京大学は約800人の留学生がいます。レベルに合わせた長期留学クラスに編入されて、ほかの国の留学生と一緒に生活し、中国語を勉強します。異文化交流の場として大いに活用してもらえます。

文化体験も含まれています。

本研修プログラムには、太極拳や水墨画などを体験でき、中国文化に触れる機会もあります。

期間

2019年3月4日（月）より（希望に合わせて、2週間から長期留学まで可能）

応募資格

名古屋大学生・三重大学生・愛知教育大学生・岐阜大学（中国語を母語とする者を除く）中国語レベル不問、会話に重点を置いた中国語でのコミュニケーション能力を向上させたい方を対象とします。

コース内容

中国語研修（主に会話の強化）、文化体験など

参加費用

入学検定料：400円/人（約6700円）

授業料：2週間以内の場合2000円（約33000円）、

2週間以降は毎週1000円（約16600円）ずつ追加することになります。

宿泊費：（南京華達賓館を利用する場合）

①1人で一つの部屋を使用する場合：朝食付きで220元（約3600円）/泊、

②2人でルームシェアする場合：1人あたり朝食付きで130元（約2200円）/泊

（ルームメイトがいない場合、南京大学はルームメイトの紹介ができますが、最終的にルームメイトが見つからない場合、①の料金になりますので、ご了承ください。）

なお、航空券、生活費は別料金となります。

※航空券や渡航について、各自で手配してください。

宿泊先（予定）

南京大学付近のホテル（二人部屋）

南京華達賓館あるいは同レベルのホテル

http://hotels.ctrip.com/hotel/4662249.html#ctm_ref=hod_hp_sb_lst

設備：エアコン・シャワー・トイレ・テレビ・机・椅子・ベッドなど

応募方法

別添ファイル「南京大学春季留学申込方法.doc」をご覧ください。

応募締切

2018年12月28日（金）正午まで（日本時間）必着

お問い合わせ

※海外留学室ではなく、以下までお問い合わせください。

お問合せ・申し込み・（ビザ書類の送付）について対応します。

申し込み後の詳細などについて、南京大学が対応します。

名古屋大学中国交流センター

Email: office@nushanghai.net（日本語可）

Tel: +86-21-62806185

南京大学の紹介

南京大学（<http://www.nju.edu.cn>）

住所：南京市漢口路22号

南京大学海外教育学院（<http://hwxy.nju.edu.cn/en/japan/Default.aspx>）

1902年に設立された中国の名門大学です。中国で最も早く留学生を受け入れた大学の一つとして知名度も高く、中国語教育レベルは高い評価を得ています。キャンパスは南京の市内に位置し、大学近くに地下鉄もあるので、日常生活には不自由しません。

お申込みについて、中国交流センターが一部担当しますが、それ以外研修に関する情報収集、渡航準備、旅券・保険・航空券手配、渡航などはすべて参加者自身で行います。

南京大学の春季の講義が2019年3月4日からご参加いただけます。（必ずしも3月4日に到着する必要がなく、既存のクラスに編入するという形であるため、宿泊先を確保できれば、ご希望の日程でご対応することになります。最短2週間からご対応できます。）

オンラインでお申し込みをしていただくこととなります。なお、日本国籍で15日の滞在を超える場合、南京大学からビザ申請書類を発行されますので、必要情報を正確に記入するようにしてください。

名前：パスポートの通りの名前を記入すること！！

住所：ビザ申請資料が送られてきますので、必ず正しく記入すること！！

以下【オンライン登録方法】を参照の上、ユーザー名パスワードなどを登録ください。）

【オンライン登録方法】

<http://nju.17gz.org/member/login.do>にアクセスし、“Account Sign in”の右下の“Register”をクリック後、“Accept”をクリックし、名前（ユーザー名）・パスワード・Emailアドレスを登録ください。

登録されたEmailアドレスには、南京大学からの案内のメールがきますので、それに従って、オンラインで必要情報を入力してください。

（なお、日本から接続する時、時間かかったり、サイトが不安定だったりしますので、何回も試してください。）

オンラインで必要情報を提出されましたら、2018年12月28日（金）正午まで（日本時間）必着。

下記の①から③を名古屋大学中国交流センター office@nushanghai.net にお知らせください。

①Application No.

②宿泊チェックインの日付とチェックアウトの日付、宿泊日数

③希望する講義開始日と終了日

オンラインの情報入力について、いくつか連絡事項があります。

1、費用別とタイプについて、



The image shows a screenshot of a web form. At the top, it says "Choose your program:". Below this, there is a radio button next to the text "Self-sponsored", which is highlighted with a yellow bar. At the bottom of the form, there is a blue button with the word "Next" written on it.

please choose your type :

Ph.D Student

Master's Degree Student

Undergraduate Student

General Visiting Student (chinese language)

Prior-Back Next

2、申請書は長期留学用のため、留学期間について、とりあえずダミーで記入していただき、追って、ご希望の日程に修正していただけるとのことです。

3、英語か中国語で記入していただくことになります。
赤い米印のところは必須ですが、それ以外の箇所は記入しなくて大丈夫です。

南京大学海外教育学院のURLは下記の通りになります。

https://hwxy.nju.edu.cn/_t485/main.htm

【application feeについて】

1. application feeについて

1) まず、application feeの連絡については、
オンライン登録を提出し完了したら、追って、南京大学から、
application feeに関する連絡が、登録したメールボックスに入ります。
そのメールの内容に従って、支払い手続きを進めてください。

2) 「Chinese bank card」や「International Credit card」の所持の有無について

■ 「Chinese bank card」や「International Credit card」を持っていない方について、
オンラインでの登録が完了したら、上記カードがないため、application feeの支払いができない旨を名古屋大学中国交流センターまでご連絡ください。

■ 「Chinese bank card」や「International Credit card」をお持ちの方について、

1月10日まで、必ず、オンラインで支払ってください。

application feeが支払われ次第、ビザ申請の関係書類が発行されます。
書類が日本まで届くのが約1ヶ月かかると聞いておりますので、ご留意ください。